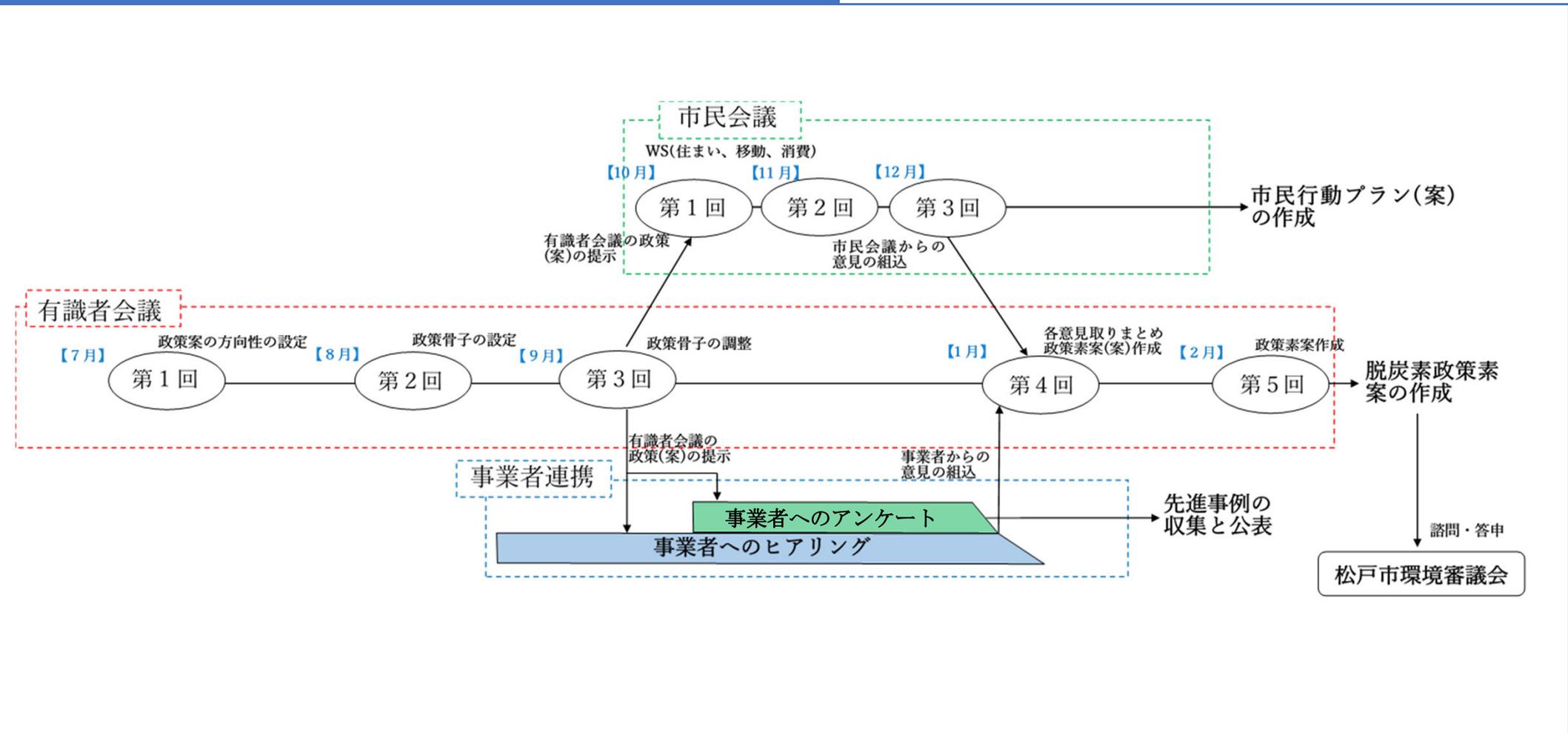


市民会議及び事業者ヒアリング等の進捗

市民会議及びヒアリング等の位置付けと時期



①市民会議の進捗

参加者の募集

- 参加者は、居住地域や年齢を考慮し、無作為に抽出した1,000名に依頼状（資料3 - 2 参照）を送付し、募集中。
- 最終的に希望者から20～25人程度を参加者として選定予定。

市民会議の内容

- 市民会議では、5人1グループで温暖化問題について意見交換を行う。各グループにはファシリテータを配置し、活発な意見交換を促す。
- ファシリテータは松戸市内で市民活動を行っている者に依頼している。開催前にファシリテータのオリエンテーションを実施し、会議の内容や進め方の確認を行う予定。
- 意見交換の結果は市民行動プランとして取りまとめ、ホームページ等で広く公開する。

②事業者ヒアリングの進捗

ヒアリング対象事業者の選定

- ヒアリング対象者は、市内のCO2CO2スマート宣言事業所、ISO14001認証事業者、エコアクション21の登録事業者を中心に選定を行っている。
- 上記の事業所は業種がサービス業や、製造業、建設業の事業所が多い。そのため、その他の業種の事業者も適宜ヒアリング対象に加える。

ヒアリング内容

- ヒアリング項目案は資料3 - 3を参照。
- 地球温暖化対策の取組や、市の地球温暖化対策に関する意見等をヒアリングする。

②事業者ヒアリングの進捗

CO2CO2スマート宣言事業所

- 松戸市内の宣言事業所は、**124**事業所。
- 業種の内訳は表のとおり。

業種	事業所数
サービス業	46事業所
卸売・小売業	22事業所
医療・介護・福祉	15事業所
製造業	11事業所
不動産業	6事業所
建設業	5事業所
学校、教育機関、幼稚園	4事業所
製造業、卸売・小売業（食品関係）	4事業所
卸売・小売業、その他（一般廃棄物処理）	1事業所
卸売・小売業、サービス業（自動車関係）	1事業所
建設業、不動産業、サービス業（住宅関係）	1事業所
その他（食品加工、経済団体、コンサルタント業、等）	8事業所

②事業者ヒアリングの進捗

ISO14001認証事業所

- 松戸市内の認証事業所は、17事業所。

No	組織名	産業分類
1	イワブチ 株式会社	17 基礎金属、加工金属製品
2	テープスイッチジャパン 株式会社	19 電氣的及び光学的装置
3	ハドラスホールディングス 株式会社	28 建設
4	京葉興業 株式会社 有限会社 いなり建設	28 建設
5	太陽ハウス 株式会社	28 建設, 32 金融、保険、不動産、賃貸
6	有限会社 スズキサービス	24 再生業, 39 その他社会的・個人的サービス
7	株式会社 インザイベジフル	29 卸売業、小売業、並びに自動車、オートバイ、個人所持品及び家財道具の修理
8	株式会社 トーカン	14 ゴム製品、プラスチック製品
9	株式会社 バースヴィジョン	24 再生業
10	株式会社 レゾナック	15 非金属鉱物製品, 17 基礎金属、加工金属製品, 18 機械、装置
11	株式会社 岡本組	28 建設
12	株式会社 杉野製作所	17 基礎金属、加工金属製品, 18 機械、装置
13	株式会社 栄進電機	19 電氣的及び光学的装置, 29 卸売業、小売業、並びに自動車、オートバイ、個人所持品及び家財道具の修理業
14	株式会社 武井製作所	17 基礎金属、加工金属製品
15	株式会社 湯浅建設	28 建設
16	都機工 株式会社	29 卸売業、小売業、並びに自動車、オートバイ、個人所持品及び家財道具の修理業
17	開発化学工業 株式会社	24 再生業, 29 卸売業、小売業、並びに自動車、オートバイ、個人所持品及び家財道具の修理業, 39 その他社会的・個人的サービス

②事業者ヒアリングの進捗

エコアクション21登録事業所

- 松戸市内の宣言事業所は、8事業所。

事業者名	主な業種	従業員数
株式会社ブルーエックス	その他	10
栗栖工業株式会社	建設業（設備工事業を含む）	7
呉光塗装株式会社	建設業（設備工事業を含む）	59
株式会社小暮電機製作所	製造業（鉄鋼・非鉄金属・金属製品）	27
株式会社イズム	製造業（機械器具・電子機器等）	18
彌栄自動車株式会社	自動車整備業	6
株式会社落合製作所	製造業（鉄鋼・非鉄金属・金属製品）	29
株式会社シントー	製造業（その他）	30

③事業者アンケートの進捗

アンケート対象事業者の選定

- アンケート対象者は、市内のCO2CO2スマート宣言事業所、ISO14001認証事業者、エコアクション21の登録事業者のうち、ヒアリングを行わなかった事業者や、その他の事業者を規模や業種等が可能な限り偏らないように選定する。

アンケート内容

- アンケート項目案は資料3 - 4を参照。
- アンケートでは、事業所の概要、温室効果ガス排出量の把握状況、地球温暖化対策への取組、気候変動の適応の取組、行政に期待する施策等の設問を作成している。

松 環 政 第 〇 号
令和5年7月25日

〇〇 〇〇 様

松戸市長 本郷谷 健次
(公 印 省 略)

松戸市脱炭素市民会議の参加依頼について

日頃より本市環境行政に格別のご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
この度、市民の方々に地球温暖化問題について身近で取り組めることについて話し合っていたいただくため、市民会議を開催することとなりました。
つきましては、裏面の会議内容をご確認いただき、ご関心がありましたらご参加の申込をいただけますと幸いです。
ご不明な点などございましたら下記までご連絡ください。

※ この文書はお住いの地域や年齢を考慮し無作為に抽出された市民へ送付しております。

〒271-8588
松戸市根本387-5
松戸市 環境部 環境政策課
担 当 松戸・永原
TEL 047-366-7089
FAX 047-366-8114
Mail mckankyou@city.matsudo.chiba.jp

記

- 1 目的 松戸市では、昨年に2050年に二酸化炭素排出量をゼロにすることを宣言しました。この高い目標は、市の取組だけでは達成することができず、市民の皆様にも積極的に取組に加わっていただく必要があります。その第一歩として、今年度は市民皆様に環境問題について話し合う、市民会議を開催し、環境問題へ関心を持っていただくとともに、地球温暖化対策への取組の第一歩としていただきたいと思います。
- 2 会議内容 本会議はグループでの意見交換を実施します。5人1グループで温暖化問題について意見交換を行い、会議の進行を助ける補助員の補助のもと、意見交換の結果を市で市民行動プランとして取りまとめ、ホームページ等で広く公開いたします。
- 4 開催日程 第1回 令和5年10月15日(日) 13:00~17:00
第2回 令和5年11月12日(日) 13:00~16:30
第3回 令和5年12月17日(日) 13:00~16:30
- 5 開催会場 各回 松戸市民劇場 第2・3会議室(松戸市本町11-6)
- 6 謝礼 2,000円分のクオカード(1回ごと)
- 7 参加申込 添付されている参加申込書をFAX、メール、またはご持参いただくか、次の参加申込フォームから参加申込を行ってください。
【URL】
https://apply.e-tumo.jp/city-matsudo-chiba-u/offer/offerList_detail?tempSeq=21807

QRコード



令和5年8月25日(金)を締め切りとさせていただきます。

- 8 注意事項 本通知は宛先のご本に様にお送りさせていただいております。受領者以外の方からの申込はお受付できませんのでご注意ください。また、申込多数の場合、当課にて調整させていただきますので、今回申込みいただいても参加とならない場合もございますのであらかじめご了承ください。
なお、会場に駐車場はありませんので、お手数ですが、公共交通機関をご利用ください。

FAX：047-366-8114
Mail：mckankyou@city.matsudo.chiba.jp

令和5年度 松戸市脱炭素市民会議 参加申込書

フリガナ：

氏 名：

郵便番号：

住 所：

電話番号：

メ ー ル：

簡単に下記についてもご回答ください。

○環境問題について、該当の関心度にチェックを入れてください。(必須)

- 非常に関心がある。 関心がある。 どちらともいえない。
あまり関心がない。 関心がない。

○会議に愛称を付けるとする場合、どのような愛称がありますか。(任意)

[

]

○市民会議で話したい内容があればご記載ください。(任意)

[

]

ご協力ありがとうございました。

書き終わりましたら、FAX、メール、来庁、いずれかによりご提出をお願いします。

提出先
〒271-8588 松戸市根本 387-5
松戸市役所新館 6階
環境部 環境政策課
担当：松戸・永原
FAX：047-366-8114

事業者へのヒアリング項目案

<地球温暖化対策の取組みについて>

- ・ 現在、事業所で温室効果ガス排出量の削減として取組んでいることはありますか？（例：節電、省エネ機器の導入、再エネ設備の導入・再エネ電力の購入、等）。
ある場合、その内容や効果、費用、取組みを始めた経緯、課題を教えてください。
また、今後取り組んでみたい取組があればご教示ください。
- ・ 温室効果ガス排出量の削減について、目標を設定していますか？（ISO14001 やエコアクションの目標を含む。）また、設定していない場合、今後目標を設定する予定はありますか？
- ・ 地球温暖化対策への「適応」について、取組んでいることはありますか？
（例：熱中症対策、災害への備え、BCP（事業継続計画）の策定、等）
- ・ 市と連携して実施したい取組や事業があればご教示ください。
- ・ 事業所に限らず、地域や業界として地球温暖化対策の取組みを行っていただければご教示ください。

<市の地球温暖化対策の施策について>

- ・ 今後、松戸市の温室効果ガス排出量の削減を推進するため、家庭や事業所についても省エネ設備や再エネ設備の設置促進等の施策を行っていく必要があります。
家庭や事業所への省エネ・再エネ設備の設置について、有効と考えられる方法があればご教示ください。また、課題と感じるところがあればご教示ください。
【温対法の促進区域等の設定についても意見を伺う。】
- ・ 他自治体では、建築物の新築時や増設時に太陽光発電設備等の設置を義務付けている例があります。松戸市で同様の取組みを行うことになった場合、想定される課題があればご教示ください。
- ・ まつど脱炭素社会推進事業所登録制度を知っていますか？知っている場合、制度についてどのようにお考えですか？
- ・ 温室効果ガス排出量を把握している場合、市に情報提供をしていただくことは可能ですか？

- ・ 今後、地球温暖化対策に取り組むにあたり、どのような支援が必要と考えられますか？

<その他>

- ・ 地球温暖化対策に関するご意見やご要望等があればご教示ください。

地球温暖化対策に関するアンケート

回答にあたってのお願い

①回答欄（点線の囲み）の中から、当てはまるもの1つについて、「○」の部分に「✓」をつけてください。
 （設問により複数回答可もあり。その場合は「□」の部分に「✓」をつけてください。）

Q1. 貴事業所について

貴事業所の主たる業種（日本標準産業分類）として当てはまるものは何ですか

- 農業・林業 漁業 鉱業・採石業・砂利採取業 建設業 製造業 電気・ガス・熱供給・水道業
 情報通信業 運輸業、郵便業 卸売業、小売業 金融業、保険業 不動産業、物品賃貸業
 学術研究、専門・技術サービス業 宿泊業、飲食サービス業 生活関連サービス業、娯楽業
 教育、学習支援業 医療、福祉 複合サービス業 サービス業（他に分類されないもの）
 公務（他に分類されるものを除く） 分類不能の産業

貴事業所の入居状態をお答えください

- 自社所有 テナント 区分所有 その他 わからない

貴事業所の従業員数は何人ですか

- 1～4人 5～9人 10～30人 31～50人 51～100人 101～300人
 301人以上

保有する業務用自動車は何台ですか

- 保有していない 1～3台 4～10台 11～20台 21～50台 51台以上

そのうち、以下の車両は何台ありますか？

- ・ハイブリッド車_____台
 ・プラグインハイブリッド車_____台
 ・電気自動車_____台
 ・燃料電池車_____台

Q2. 温室効果ガス排出量の把握状況について

貴事業所は省エネ法に基づくエネルギー管理指定工場等（原油換算エネルギー使用量が年間1,500kl以上）に該当しますか

- はい
 いいえ
 わからない

貴事業所における温室効果ガス排出量を把握していますか

- 事業所の排出量を把握している（温対法、省エネ法の報告制度も含む）
 事業所の排出量の一部（燃料使用のみ等）を把握している
 把握中
 把握する予定
 把握する予定はない
 わからない

温室効果ガス量を把握している場合、定期的（年1回等）に市に報告をしてもらうことは考えられますか

- 報告は可能である
 事業所の情報のため、報告は難しい
 現時点ではわからない

貴事業所の温室効果ガス排出量を把握している場合、年間の排出量の概算を教えてください。(年度によって変動が大きい場合、直近1年の排出量をご記入ください)。

約 _____ t-CO₂/年

Q3 貴事業所における地球温暖化対策への取組について

地球温暖化対策の取組の必要性をどのように考えていますか

- 必要性を強く感じている
 必要性を感じている
 必要性を感じていない
 必要性を全く感じていない
 どちらでもない
 わからない

次の地球温暖化対策の取組みのうち、現在取り組んでいる、またはこれから取り組む予定のものがありますか

取組み内容	取組中	取組予定	取り組む予定はない
地球温暖化対策に関する計画等の作成	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
省エネルギー診断やエコチューニング事業の受診	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
省エネ設備への切り替え	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
再生可能エネルギー設備の導入 (太陽光、太陽熱、風力等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
蓄電池の導入	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
業務用・産業用燃料電池の導入	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
再生可能エネルギーによって発電された電力等の購入	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
BEMS (ビルエネルギー管理システム)、FEMS (工場エネルギー管理システム) の導入	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
建築物の建築時・改修時における省エネルギー性能を意識した改修又は建物のZEB化	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
CASBEE (建築物環境総合性能評価システム) 等の評価認証の取得	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
業務用車両のBEV、HEV、PHEV、FCV等の次世代自動車への切り替え	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
公共交通機関や自転車の利用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
エコドライブの奨励・実施	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
廃棄物の減量化、リサイクルの実施	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
グリーン購入の実践	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
食品ロスの削減	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事業場内の緑化、植林等の森林保全活動	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
地域の環境学習や環境保全活動等への参加・協力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ホームページや環境報告書等による情報提供	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
社員への環境教育	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

その他の取組み (_____)

貴事業所または貴社全体では、脱炭素に関する数値目標を設定していますか

- 全社及び事業所で目標を設定している
 全社で目標を設定している
 事業所で目標を設定している
 今後目標を設定する予定である
 目標を設定する予定はない

貴事業所で脱炭素に取り組むにあたっての課題は何ですか（複数回答可）

- 情報や知識が不足している
- 資金面の余裕がない
- 人員の余裕がない
- 社内の合意形成
- ステークホルダーの理解が得られない
- 効果的な方法がない
- メリットよりデメリットが大きい
- 大きな効果が見込めない
- その他（ _____ ）

Q4. 気候変動への適応について

「気候変動に対する適応」という考え方を知っていますか

- 言葉と意味を知っていた
- 言葉は知っていたが意味は知らなかった
- 言葉も意味も知らなかった

貴事業所において、気候変動への適応として取り組んでいることはありますか（複数回答可）

- BCP（事業継続計画）の策定
- 従業員の熱中症の予防
- 設備等の保護対策
- 雨水貯留施設・雨水タンクによる散水等の雨水利用
- クールシェアスポットの設置
- その他（ _____ ）

Q5. 行政の施策について

地球温暖化対策のために貴事業所が松戸市に期待している施策は何ですか（複数回答可）

- 市民に対する普及啓発活動
- 事業所に対する情報提供、セミナー等の開催
- 事業者同士の情報交換の場の提供
- 脱炭素、省エネに関する相談窓口の設置
- 事業者による ISO14001、エコアクション 21 などの認証取得支援
- 先進的な取り組みを行う事業所の PR
- 再生可能エネルギーの導入促進支援
- 省エネ機器の導入促進支援
- 次世代自動車の導入促進支援
- 社会インフラの誘致/助成（充電ステーション、水素ステーションなどの設置・誘致 など）
- 避難所への再生可能エネルギー設備の設置等の災害時の体制整備
- 脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを作る国民運動（デコ活）といった取組の促進
- ごみの減量化、リサイクルの促進
- 緑化の推進、森林保全
- その他（ _____ ）

松戸市では、建築物数に占める太陽光発電設備の設置割合は6%程度であり、カーボンニュートラルを目指すためには太陽光発電設備等の再エネ設備の導入促進が重要となります。

事業者としての観点で、現在、太陽光発電設備が普及していない理由はなんでしょうか（複数回答可）

- 費用が高いから
- 省エネ設備への交換を優先しているから
- 建築物に設置できる場所がないから、建築物の構造として設置できないから
- 太陽光発電では事業所の電力需要とマッチしないから
- 数十年の初期費用回収期間の事業継続が不透明だから
- 効果がわからないから
- メリットを感じないから
- 補助制度が不十分だから
- 許認可等の手続きが大変だから
- その他（ _____ ）

太陽光発電設備の導入促進のため、市としてどのような施策を行うことが望ましいと考えますか（複数回答可）

- 太陽光発電設備の設置促進区域の明確化（地球温暖化対策推進法に基づく促進区域等の設定）
- 太陽光発電設備の設置に関する制度の創設（一定規模以上の義務化、新築設計時の説明等）
- 太陽光発電設備の導入に関する手続きや規制の合理化
- 太陽光発電設備の導入に関する金銭的補助
- その他（ _____ ）

Q6. 自由意見、提案等

その他

今後、市からのヒアリング等にご協力いただける場合、ご担当者様の連絡先等をご記入ください。

会社名 _____

ご担当者名 _____

ご住所 _____

電話番号 _____

メールアドレス _____

アンケートはこれで終了です。ご協力ありがとうございました。